

# ナイルの流れに

カイロ日本人学校 Noboru Ozawa



H.27.8.2

No.14

## ドイツ・オーストリア旅行③ ～ローテンブルク～

ヴェルツブルクからは、ロマンティック街道を一日一往復している**ヨーロッパバス**を利用しました。このバスは、フランクフルトを午前8時に出発して、終点のフュッセンには午後7時に到着します。私が乗車したバスには、日本人が6人乗っていましたが、それ以上に韓国人、中国人がたくさん乗車していました。ヨーロッパの国の人と思われる方は1人だけでした。このバスは、停留所がたくさんあり、有名な都市では30～50分停車するので、食事やちょっとした観光を楽しむことができるとても便利なバスです。



ヨーロッパバスと運転手さん（右）

「**中世の宝石**」とよばれる**ローテンブルク**。その名の通り、中世の美しい街並みがよく保存されています。中世都市の特徴は、**城壁**（市壁とも言います）に囲まれ、**石畳の道路**、**木枠の窓**、**カラフルな家**などがあげられます。ローテンブルクは、12世紀に**コンラート3世**が城を築き、その後要塞化して、13世紀には塔や城壁がつけられました。城壁は、全長約3.5kmあり、歩いて街並みを楽しむことができます。街には、ホテルやレストラン、カフェ、様々なお店がたくさんありますが、一般の人も住んでいます。このような素敵な街で暮らすなんて、ちょっとうらやましくなります。「**クリスマスミュージアム**」というお店は、一年中クリスマス関連のグッズを売っています。夏でもクリスマス気分を味わうことができます。



ローテンブルクの街並み



市庁舎の塔からの眺め

今回の旅行は、**個人旅行**なので航空券やホテル、移動手段は自分で手配しました。現地での切符の購入方法など、わからないことがたくさんあります。旅行前に本やネットで調べますが、現地に行くとその通りにいかないことがたくさんあります。個人旅行だと、このように**時間的なロス**が多いし、これでいいのかなあという**不安**をいつも抱えています。それでも、**その場に居合わせた人に勇気を出して片言の英語で話しかけ、自分の言っていることが通じて助けていただいたことが旅の充実感につながり、いい思い出として心に残っています**。フランクフルトでトラムの切符を一緒に探して買ってくれた老夫婦、列車でたまたま隣に座ったスポーツウーマン、ヨーロッパバスと一緒に乗った日本人夫妻、このような出会いも旅の魅力のひとつです。